

令和4年度 調布市立第四中学校 学校評価報告書（学校長 生野 まゆみ）

学校の教育目標		
心ゆたかに 体たくましく 賢い生徒 の育成		
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像		
・生命をいつくしみ, 人の尊厳を重んじる心を育てる学校	・「生きる力」を育て, 個を伸ばす学校	・安全で安心な学校

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>

	1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
自己評価	(1) 具体的な取組	(1) 具体的な取組	(1) 具体的な取組
	① 道徳教育を充実	① 主体的な学び	① 食育並び安全に関する指導
	② 体験活動	② 1人1台の端末の効果的な活用	③ 教育相談の充実
	(2) 成果(数値目標に対して)	(2) 成果(数値目標に対して)	(2) 成果(数値目標に対して)
	① ふれあい月間(3回), いのちと心の教育月間(1回), 道徳授業地区公開講座(1回)では, 全校体制で取り組みを工夫する。	① 調布市教育推進校として「主体的な学びを促す学習活動の工夫」を研究主題とした研究授業を年間5回, 研究発表会を10月に実施する	① 給食委員会・放送委員会を中心に, 生徒の主体的な取組を推進する。(毎週)
	② 移動教室(1・2学年3日間), 修学旅行(3学年3日間), 都内巡り(2学年)	②全教員がICTを活用した授業を実施する。(各学期10回以上)	② 校内委員会で, 多様な教育相談の対応をする。
学校関係者評価	道徳の時間は例年同様きちんと確保し, しっかり取り組んでいると判断できます。また, 保健委員会主導のレスキュー隊や生徒会主導のふれあい月間の取り組みなどを通して道徳実践力を高める取り組みも評価できます。生徒の主体的な取り組みを学校として応援していける状況が素晴らしいと思います。	アンケートでは保護者の肯定感(約65%)が低いようですので, 保護者が何を期待しているかを具体的に問うてみるのも面白いかと思えます。今年度研究推進校として発表したテーマ「一人一人のタブレット端末の効果的な活用」は主体的な学習を促す有効な手段と考えられます。研究を生かし, しっかり定着できるようよろしくお願いします。	学校保健委員会の報告が良くできており, 学校としての意識の高さを感じられました。不登校数は, 市内の平均程度ですが, 一人一人の対応がしっかりなされているのを感じます。今後も多様な教育相談のあり方を含め, 不登校生徒への細かく温かい対応をよろしくお願いいたします。

学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>

	4 保護者・地域との連携	5 社会の一員として活躍する生徒
自己評価	(1) 具体的な取組	(1) 具体的な取組
	① 学校の教育活動を広く発信する。	① 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育を実施する。
	(2) 成果(数値目標に対して)	(2) 成果(数値目標に対して)
	① 学校だより(月1回以上発行), HP(月5回以上更新)	① キャリアパスポートを作成する。(年間5回以上記入)
学校関係者評価	校舎の建て替えに向かって, より一層の信頼関係の構築が必要であると考えます。保護者, 地域に向かって今まで以上に四中の教育をPRしたり, 情報発信の方法やルートを工夫したりすることも求められると思います。周年行事への取り組みをよい機会としてください。	SDGs への様々な取り組みはこれからの社会を生き抜いてゆく子供たちにとって, 地球の一員としての自覚を高める効果的な取り組みだと思えます。学校だよりでそれらのことを関連付けて紹介していることが, より効果を高めていると感じます。

人材育成・組織運営

自己評価	【人材育成】GIGA スクール構想のもと, ICT の活用が教育活動で求められる中, 調布市教育推進校として「主体的な学びを促す教育活動の工夫～一人一台のタブレット端末の活用～」を主題に, 研究を推進した。成果として, 教員個々の学習指導力の向上があげられる。キャリアに応じた育成についても, 都度行っている。 【組織運営】学校が地域と共に連携・協働しながら, 一つのチームとして機能することを目標に取り組んできた。コロナ禍での連携では, オンラインが大変有効で, 活用に対する地域・保護者の声も好評であった。
学校関係者評価	【人材育成】今年は, 調布市教育委員会研究推進校として発表を行い, 得たものが大きかったと思います。この資産を定着させ, さらに花を咲かせていってください。 【組織運営】新型コロナウイルス感染症への対応で, 難しい経営が続き, 苦労が多かったと思います。オンラインという新しい方法が確立できたことは大きな武器だと思います。ウィズコロナに向けて変化が続きますが, ぜひ学校力で乗り越えてください。

中期的な経営目標の達成状況

5つの中期的な経営目標に関する評価については, 生徒・保護者・教員を対象に質問項目を合わせたアンケートを実施した。
 ①「豊かな心(徳)」について 肯定的な回答が95%(前年度比+11ポイント)
 ②「確かな学力(知)」について 肯定的な回答が84%(前年度の+2ポイント)
 ③「健やかな体(体)」について 肯定的な回答が90%(前年度の+2ポイント)
 ④「保護者・地域との連携」について 肯定的な回答が87%(前年度の+10ポイント)
 ⑤「社会の一員として活躍する生徒」について 肯定的な回答が90%(前年度の+5ポイント)

次年度の重点課題

豊かな心(徳)	体験活動の充実
確かな学力(知)	主体的な学習を促す学習活動の工夫
健やかな体(体)	安全教育の充実